重点目標一覧表

担当部局名	環境部

【令和6年度重点目標】

1	重点目標	資源循環型施設の建設決定に向けた取組の推進	各部局の自己評価	○

具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
① 資源循環型施設建設の推進	①
(1) 上田地域広域連合と連携した「安全・安心な施設」の推進	(1) 準備書や周辺整備について、4～5月に地元自治会及び上田圏域全体での住民説明会を全7回開催 環境影響評価準備書はR6年10月29日に完了。評価書はR7年1月31日に完了し、環境影響評価の手続きがすべて完了
(2) 建設決定に向けた協議・調整	(2) 対策連絡会との懇談会を6回開催、整備協議会を3回開催 環境影響評価結果及び周辺整備等について、R7年2月に地元自治会及び上田圏域全体での住民説明会を合計6回開催
② 地域のまちづくりに向けた全庁的な取組の推進	②
(1) 周辺整備の基本計画策定に向けた取組	(1) 周辺整備の基本計画案を作成し、R7年2月の住民説明会において説明
(2) 地元要望事項の全庁的な推進	(2) 秋和自治会(計4回)、上塩尻自治会(計6回)、下塩尻自治会(計3回)、南部耕作者組合（計1回）、欠口土地改良区（計1回）との協議実施 庁内周辺整備ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄﾁｰﾑを2回開催（8月、12月）
(3) 周辺道路（搬入道路）整備に向けた取組の推進	(3) 地方創生道整備推進交付金について、令和7年3月に認定

2	重点目標	ゼロカーボンシティの推進	各部局の自己評価	○

具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
① 地域脱炭素移行・再エネ推進事業	①
(1) 脱炭素先行地域事業の実施	(1) ▪ 市事業:あいそめの湯LED,空調改修設計完了 ▪ 事業者:㈱ｻﾝﾄｴﾅｼﾞｰうえだ実施事業予算化 融資協議の遅れにより、R7年度に繰越 エリア内住民向け説明会、個別相談会、仮申し込み受付開始
(2) 地域エネルギー会社の設立	(2) ㈱ｻﾝﾄｴﾅｼﾞｰうえだ　設立：7/29 小売電気事業者　登録申請済：10/31 社員雇用2名、地域おこし協力隊派遣1名 従業員雇用準備中、融資協議中
② 市民・事業者に対する地球温暖化防止対策の推進	②
(1) 上田市地球温暖化対策地域推進計画に基づき再生可能エネルギー利活用の推進（上田市地球温暖化対策設備設置費補助金による温暖化対策設備の導入促進）	(1) 補助件数（推進計画目標達成率） ▪ 太陽光発電 294件(98.0%),1871.1kW(96.0%) ▪ 太陽熱利用システム 19件（95.0%）
③ 公共施設における地球温暖化防止対策の推進	③
(1) エコオフィスうえだ（第五次上田市役所地球温暖化防止実行計画）の推進	(1) ▪ ZCC推進本部に次の4部会設置、開催 ｴｺｵﾌｨｽ推進部会(6/7)周知、啓発 省エネ推進部会（7/2）LED検討 脱炭素先行地域部会(7/29)連携確認 再エネ部会(11/7) PV検討 ▪ PV導入検討2施設（丸子福祉C、ICTｾﾝﾀｰ） LED改修33施設（ﾘｰｽ:27施設,工事6施設）ﾘｰｽ:保育園等,工事:真田自治C等
④ 市民・事業者向け地球温暖化対策への意識醸成	④
(1) 上田市ゼロカーボンシティ(ZCC)実現市民会議の発足及び関係者・関係団体等との情報交換	(1) 組織構成、活動内容等についてZCC推進本部長（副市長）と協議し方針決定。幹事会メンバーについて個別依頼を行い２者からの承諾
(2) 広報うえだ等の活用、講演会、出前講座の開催等による、ゼロカーボン推進の情報発信、啓発、意識醸成	(2) 広報うえだ6月号、市ＨＰへ記事掲載、県補助制度を回覧周知（5月・2種類）、SNS及びメール配信を活用し周知、環境フェア（10/5来場者307人）、出前講座4回（参加者約110人）

3	重点目標	循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進	各部局の自己評価	○

具体的な重点取組項目（箇条書き）	達成状況・達成度
① ごみ減量化、適正処理の啓発と推進	①
(1) 可燃ごみの減量	(1) 可燃ごみ搬入量　31,776ｔ （前年度比△422ｔ[△1.3%]）
(2) 生ごみ減量施策の推進	(2) 減量化機器補助（減量効果推計値△36ｔ） コンポスト基材（減量効果推計値：△17ｔ）
(3) 事業系可燃ごみの減量	(3) 事業所訪問調査(商工課と連携) 民間施設での生ごみ資源化30.8ｔ
② 有機物(生ごみ)リサイクルシステムの構築	②
(1) 有機物リサイクル施設整備の事業推進	(1) 事業者選定委員会、市民説明会、都市計画審議会、産廃撤去、盛土対策に向けた調査及び県協議、施設規模・事業費等の再精査
(2) 建設地周辺自治会との協議及び情報提供	(2) 調整会議にて、現状及び再精査実施の報告（2月）
(3) 有機物リサイクル推進会議の開催	(3) 推進会議にて、現状及び再精査実施の報告（3月）
③ 下室賀最終処分場に係る跡地利用策の検討及び浸出水対策	
(1) 埋立て終了に伴う終了届等の作成・提出	(1) 埋立終了届を県に提出(10月)、廃止届の作成に向け準備開始
(2) 跡地の活用策及び浸出水対策に向けた地域住民との協議	(2) 地元協議会との会議(2回)、先進地視察(11月)を実施
④ 紙ごみ及び紙おむつのリサイクル化推進	
(1) 復刻した「雑がみ回収袋」の活用	(1) ウィークエンドリサイクル会場等で配布(5,500枚)し、リサイクルに寄与
「雑がみネット回収」の普及拡大	ネット回収は2回実施したが、普及方法等を再検討
(2) 紙おむつリサイクル化に向けた検討	(2) 令和7年1月に民間業者のリサイクルプラントが稼働し、3月まで実証試験期間として補助金を支出 次年度は丸子・武石地域にも収集範囲を拡大し、真田地域は令和8年度の開始に向け収集方法等を検討

【令和7年度重点目標】

1	重点目標	資源循環型施設の建設決定に向けた取組の推進

具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
① 資源循環型施設建設の推進	①
(1) 上田地域広域連合と連携した「安全・安心な施設」の推進	(1) 施設建設に関する基本協定の締結（上半期） 施設建設の公害防止に関する協定についての協議（年度内）
② 地域のまちづくりに向けた全庁的な取組の推進	②
(1) 周辺整備の基本計画策定に向けた取組	(1) PFI導入可能性調査（年度内） 基本計画策定（年度内） 財源計画作成（年度内）
(2) 整備計画地の用地買収に向けた取組の推進	(2) 整備計画地の所有者に対しての説明会開催（上半期） 整備計画地周辺の不動産鑑定及び補償算定（年度内） 整備計画地の用地測量（年度内）
(3) 地元要望事項の全庁的な推進	(3) 地元自治会及び団体との協議（年度内） 地域要望のとりまとめと庁内調整（年度内）
(4) 周辺道路（搬入道路）整備に向けた取組の推進	(4) 地元自治会及び団体との協議（年度内）

2	重点目標	ゼロカーボンシティの推進

具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
① 地域脱炭素移行・再エネ推進事業	①　（年度内）
(1) 脱炭素先行地域事業の実施（市事業）	(1) ・あいそめの湯改修事業（LED,空調） ・塩田地域自治センターLED化
(2) 脱炭素先行地域事業の実施（市補助事業）	(2) ・住宅PPA 130件 ・自営線マイクログリッド事業（設計・施工） ・リース事業開始 ・エネルギーマネジメントシステム導入
② 市民・事業者に対する地球温暖化防止対策の推進	②　（年度末）
(1) 上田市地球温暖化対策地域推進計画に基づき再生可能エネルギー利活用の推進（上田市地球温暖化対策設備設置費補助金による温暖化対策設備の導入促進）	(1) ・太陽光発電システム 年間：300件 ・ 1,950kW ・太陽熱利用システム　年間：20件
(2) 家庭の省エネ推進（省エネ家電買換え支援事業により省エネ冷蔵庫の購入促進）	(2) 省エネ冷蔵庫買換え支援件数 年間：400件
③ 公共施設における地球温暖化防止対策の推進	③　（年度内）
(1) エコオフィスうえだ（第五次上田市役所地球温暖化防止実行計画）の推進	(1) ・温室効果ガス削減目標 2030年度に2013年度比△55% （△13,000t-CO2） ・2030年度の目標達成に向けZCC推進本部・部会を活用し、省エネ・創エネ設備導入の推進
④ 市民・事業者向け地球温暖化対策への意識醸成	④　（年度内）
(1) 上田市ゼロカーボンシティ(ZCC)実現市民会議の発足及び関係者・関係団体等との情報交換	(1) 幹事会メンバーの選考 幹事によるキックオフ会議
(2) 広報うえだ等の活用、講演会、出前講座の開催等による、ゼロカーボン推進の情報発信、啓発、意識醸成	(2) 広報うえだ（6月） 出前講座（随時） ホームページ等（随時） 環境フェア（10月）

3	重点目標	循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進

具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等
① ごみ減量化、適正処理の啓発と推進	①　（通年）
(1) 可燃ごみの減量【計画目標値：30,548t】	(1) 前年度比△500ｔ（△1.6%）
(2) 生ごみ減量施策の推進	(2) 減量化機器補助（減量効果推計値△40ｔ） コンポスト基材（減量効果推計値：△20ｔ）
(3) 事業系可燃ごみの減量	(3) 事業系生ごみの減量△100ｔ
② 有機物(生ごみ)リサイクルシステムの構築	②
(1) 有機物リサイクル施設整備の事業推進	(1) 事業の再精査及び方向性の決定（年度内）
(2) 建設地周辺自治会との協議及び情報共有	(2) 調整会議の開催・協議 （通年）
③ 下室賀最終処分場に係る跡地利用策の検討及び浸出水対策	③
(1) 廃止届提出に向けた必要事項の実施	(1) 廃止届提出に必要な水質検査を継続実施（～R8年末頃）
(2) 地域住民との埋め立て跡地の活用策の検討及び浸出水対策の検討	(2) 今後の方向性等の速やかな検討（年度内）
④ 使用済み紙おむつのリサイクル化推進	④　（年度内）
(1) 実証試験で得た課題の検討・生成物の活用先選定・効率化	(1) 民間業者との連携のもと、導入後の課題等を検討
(2) 市内保育園の収集範囲の拡大及び他の関連施設からの収集も検討	(2) 次年度実施に向け真田地域内の保育園の収集方法等を検討。また他の関連施設（福祉施設等）からの収集も検討